



滋賀県長浜土木事務所の事業を紹介します。

滋賀県長浜土木事務所は、道路・河川・砂防等の県が管理する土木交通事業を担当する機関です。



長浜土木事務所雪寒基地

## 道 路が新しくなりました

<長浜城～祇園町までの県道が生まれ変わりました！>

長浜城の北側にある公園町北交差点から、祇園町交差点(フレンドマート祇園店)までの約 1km の道路拡幅工事が完了しました。以前の道路は、幅が 6m 程度と狭く歩道もない道路でしたが、拡幅工事により、両側に 3m の歩道のある全幅 16m の安全で快適な新しい道路に生まれ変わりました。

工事を進めるにあたって、最大の難関となる高橋(祇園町南交差点)付近の工事では、通行止めという、沿道のみなさんに大変なご不便をおかけする方法を採用しましたが、その結果、大幅なコスト縮減ができ、工事期間を約 1 年も短縮して完成することができました。ご協力大変ありがとうございました。



難所の高橋付近。道路の下を斜めに川が通っていました。



完成後



工事前

おしえて!うおーたん

滋賀県のキャラクター・うおーたん



広い歩道が出来て安心だね。ところで、新しくできた歩道に描いてある青い点線はなに？

これは自転車走行帯です。自転車と歩行者がぶつからないように配慮しています。自転車を運転するときは青い点線の中を走ってくださいね。

## 歩 道パトロールを実施しています

<歩道の危険な箇所をチェックしました>

普段行っている車でのパトロールでは見落としがちな危険箇所を発見し、歩行者や自転車の事故を防止するために、職員が県道を自転車でパトロールし、実際の利用者の目線で歩道の危険なところを点検する歩道パトロールを 10 月末に実施しました。点検の結果、改善が必要な箇所については順次工事を実施していきます。



歩道パトロールの実施状況

# 土 砂災害から人命を守ります

< 今年も全国で被害が出ています！ >

7 月に発生した山口県での土砂災害は記憶に新しいところですが、特に 7 名の死者を出した老人ホームの被災は改めて土砂災害の恐ろしさを私たちに知らしめました。県では、対策施設等を整備する工事「ハード対策」を進めるとともに、警戒避難体制を整えて、事前に避難することで生命を守る「ソフト対策」も推進しています。

ハード対策 < 砂防えん堤(ダム)が完成します！ >

土石流危険渓流である米原市甲津原の北谷川では、土石流を食い止める「砂防えん堤」と、河道を保護し土砂流を安全に流す「渓流保全工」の整備を行い、保全対象の民家や災害時避難所等を土石流災害から守ります。

ソフト対策 < 土砂災害警戒区域等の指定を進めています。 >

土砂災害の発生するおそれのある場所を地図に示して、警戒避難に役立てていただくことを主な目的に土砂災害警戒区域等の指定を行っています。これまでに管内で約 240 箇所を指定し、今後さらに関係者の方への説明を行いながら約 130 箇所を指定する予定です。

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な集中豪雨がたくさん発生しています。普段から周りの谷やがけの様子をよく観察していただき、異常が見られたり、これまでに体験したことのないような豪雨の場合には、早めの避難を心掛けてください。



北谷川砂防えん堤(米原市甲津原)

# ふるさとの川づくり協働事業

< 住民のみなさんと一緒に地域の問題に取り組みます >



住民協働による竹木伐採(高時川で実施時の様子)

“ふるさとの川づくり協働事業”とは、河川の維持管理について、さらに地域のみなさんとの協働を推進するために、既存の制度等を再構築し、地域・県・市の連携の強化を図り、河川愛護活動の支援を行う事業です。

この事業を活用し、姉川下流付近の地域では、河畔林の伐採について地元自治会と県・市が協議、調整を重ね、平成 20 年度に美浜橋から野寺橋間の約 30,000 m<sup>2</sup>(左岸側)に生い茂っている竹木の伐採を行いました。また今年度も引き続き、右岸側の伐採を予定しています。

伐採後は、地元自治会と「維持管理協定書」を結んで、幼木除去などの維持管理をお願いしています。



上流の地域のみなさんから協働のご提案があった場合には、下流への影響を考慮しながら、支援していきたいと考えています。

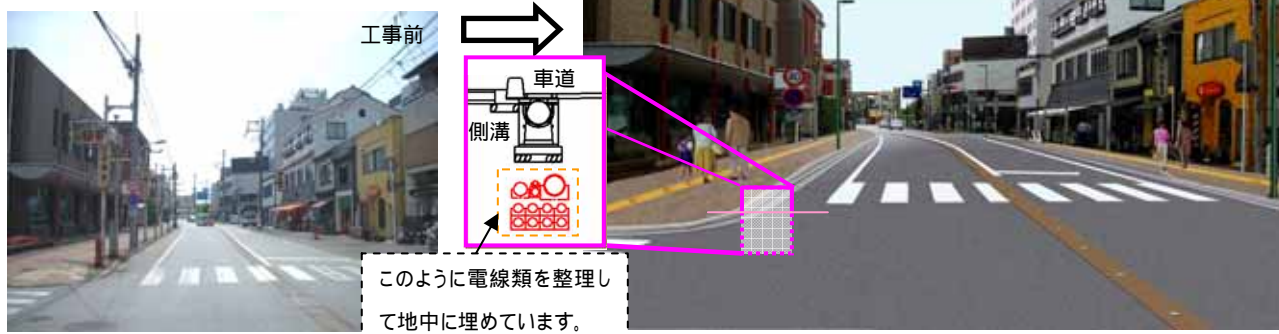
美浜橋付近の竹木伐採状況

# 引き続きご協力をお願いします

< 長浜駅前通り「シンボルロード」電線類地中化事業 >

長浜駅から東へ伸びる駅前通りでは、電線類を地中に埋める工事を行っています。電線類を地中化すると、電柱や電線がなくなり、見通しが良くなることで安全で歩きやすい空間が生まれるとともに、美しい街並みが形成され街の活性化を促します。また、電線だけでなくガス管や水道管なども同時に整理することで、災害時の被害を少なくし、素早い復旧が可能になります。

工事は平成26年度までを予定しています。この工事は、通行を確保しながらの工事のため工事期間が長くなり、沿道にお住まいのみなさんや道路をご利用のみなさんには大変ご迷惑をおかけしていますが、美しい長浜駅前通り「シンボルロード」を実現するため引き続きご協力をよろしくお願いします。



# 観音坂トンネル事業着手

< 平成22年度にもトンネル工事！ >

県道間田長浜線は、米原市東部地域と長浜市中心市街地を結ぶ幹線道路です。

両市境には昭和8年3月完成の観音坂隧道(ずいどう)があり、その前後の区間も含めて道路の幅が狭く急カーブもあることから安全面で大きな課題となっています。特に、朝夕の通勤通学時間帯は自転車通学の高校生の利用が多く、事故の危険性もあることから、歩道のある新たな道路(バイパス)を計画しています。

今年度は、道路やトンネルの設計、測量などを行っており、地元のみなさんの協力を得て平成22年度末にトンネル工事に着手することを目標に取り組んでいます。



現在の観音坂トンネル。戦前から地域の東西交通を担ってきました。

**おしえて!おーたん**

昭和8年?観音坂トンネルはすごく古くからあるんだね。



トンネル内部はあちこち補修が行われていますが、トンネル入口のデザインは造られた当時のままとされています。昭和初期のモダンなデザインはとても格好いいので一度ご覧になってみてください(車には気をつけてくださいね)。湖北地域には他にもたくさんの近代土木遺産があります。詳しくは長浜土木事務所ホームページの「湖北の近代土木遺産」を見てね。

# 乗って 増やそう 湖北の ダイヤ



## 琵琶湖環状線の利用促進のお願い

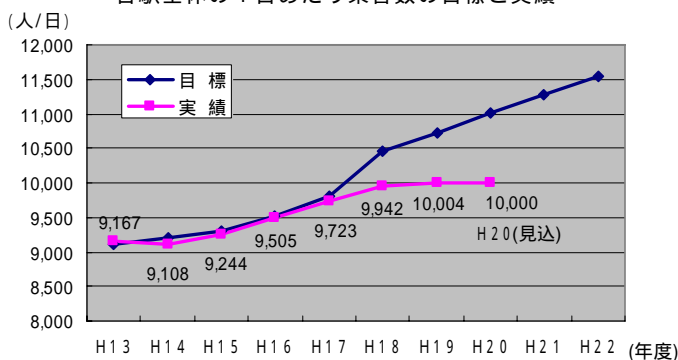
一人ひとりの地元鉄道利用が、  
運行ダイヤや駅の施設改善につながります。

平成 18 年 10 月に琵琶湖環状線が開業して、早 3 年が経過しましたが、乗客数については開業後さほど大きな伸びを示していません。

琵琶湖環状線開業にあたり、北陸本線(坂田駅～近江塩津駅)と湖西線(永原駅～近江中庄駅)の各駅全体の 1 日あたり乗客数を平成 22 年度に 11,544 人とする目標を設定し、利用促進に努めていますが、このままでは、目標を達成することが困難な状況です。

現在のダイヤは、この 11,544 人を前提としていますので、この目標達成に向け利用を促進することが何より大切です。特に昼間の時間帯の乗車率の向上が課題となっています。

北陸本線(坂田駅～近江塩津駅)と湖西線(永原駅～近江中庄駅)の各駅全体の 1 日あたり乗客数の目標と実績



みなさんには、通勤・通学のほか、ふだんのお出かけに地元駅を積極的にご利用いただきますよう、よろしくお祈りいたします。また、地元駅で切符等を購入されますと、その駅の収益となり、駅の施設改善などにつながります。切符等の購入や I C O C A のチャージはぜひ地元駅でお願いします。

## 除雪作業についてお知らせとお願い

滋賀県では 12 月 1 日～3 月 20 日の 110 日間を雪寒(せっかん)期間としています。長浜土木事務所では、県所有の除雪車 13 台と借り上げ車 79 台の計 92 台で県管理道路 47 路線 294km の交通確保を図ります。また、人家が密集している等で除雪の困難な 78 箇所約 65km について消雪施設を設置しています。県民のみなさんには下記の点にご留意いただき、適切な除雪を行えるようご理解とご協力をお願いします。



ロータリー式除雪車による排雪

作業の障害となりますので路上駐車、路肩駐車はしないでください。

車を運転される方は、冬用タイヤを装備し、時間に余裕をもってお出かけください。

沿道の木・竹等が積雪により道路上に被さり通行上支障となる場合がありますので、このようなおそれのある場所は降雪期までに所有者による伐採をお願いします。

(ご意見・ご感想をお寄せ下さい。) 滋賀県長浜土木事務所 〒526-0033 滋賀県長浜市平方町 1152-2

▷TEL:0749-65-6652 ▷FAX:0749-62-5065 ▷E-mail:HA35150@pref.shiga.lg.jp ▷URL:http://www.pref.shiga.jp/h/n-doboku/

(編修後記)

師走のあわただしさも日に日に増してまいりました。この 1 年いかがお過ごしでしたでしょうか。温暖化が叫ばれる中、それでもやはり冬は寒いもの、これを実感しております。さて、昨今公共事業の様々な功罪が指摘される中、私どもの仕事について少しでもたくさんの方に知っていただきたいと思い、情報誌の発刊にいたりしました。道路や河川等の整備や管理について、次世代に優良な資産として引き継げるよう、長浜土木事務所では引き続き地域のみなさんの意見や思いを聞きながら、みなさんと共に、安全・安心で活力ある地域づくりをめざして事業を進めてまいりますので、よろしくお祈りいたします。